

ご使用上の注意説明書

本製品を正しく安全にお使いいただくために
必ずお守りください

ご使用前にこの「注意説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管してください。

本製品を CE マーキング対象装置に組み込んで使用する際は、適用される
EU の指令や規則に準拠してお取り扱いください。

カートリッジヒーター CE 対応



株式会社八光電機



警告

●ヒーターへの通電は完全に金型に挿入してから行う

金型への挿入が不完全な状態での通電は、火災・火傷・漏電・早期断線の原因になります。



●ヒーター電線は圧着端子を使用して確実に接続する

圧着端子を使用しないと、漏電・感電の原因になります。



●過電流保護の機構を設ける

主電源から過電流が流れると、火災・感電・故障の原因になります。



●アースを取付けて使用する

守らないと、漏電・感電の原因になります。



●表示された電源電圧を超える電圧では使用しない

表示された電源電圧より大きい電圧で使用すると、火災・感電・故障の原因になります。



●次のような場所では使用しない

- ・爆発性、引火性のある雰囲気中および腐食ガス雰囲気中
- ・水中や、水滴・蒸気がかかる場所
- ・高湿度雰囲気中

火災・感電・故障の原因になります。



●ヒーターを改造しない

ヒーターの形状を変えるなどの改造をすると、火災・感電の原因になります。



注意

●保管する場合は乾燥剤と共に密封容器を使用する

保管が必要な場合は、乾燥剤と共に常温雰囲気で密封容器に入れ保存してください。長期間保管すると、吸湿により絶縁劣化する場合があります。吸湿した場合は、低電圧で通電するなどの方法でご使用の前に乾燥してください。



●ヒーターの交換は電源を切ってから行う

ヒーターの交換は、電源を切り、金型が常温に下がっていることを確認してから行ってください。抜き取ったヒーターはすぐ可燃物の上に置かないでください。火災の原因になります。



●ヒーター及び電線部が装置の内部に収まるよう取付ける

装置外部に露出して使用することはできません。露出部に過度な力が加わると故障の原因になります。



●穴加工に使用したオイルおよび付着したゴミなどは除去する

オイル・ゴミなどが残っていると、オイルが加熱され炭化物となり、熱伝導が悪くなります。また、異臭・発煙の原因になります。



●金型の穴加工はヒーター径プラス 0.1 mm 以下とする

0.1 mm 以上だと熱伝導が悪くなり、漏電・故障の原因になります。穴の内面はリーマ加工仕上げをお勧めします。



●温度調節器、過昇防止を設ける

ヒーター表面温度が HL 型 600°C 以下、SL 型 400°C 以下となるよう温度調節器などをご使用ください。また、温度調節器の故障などの際にヒーター表面温度が 700°C 以上にならないよう、温度調節器とは別に過昇防止などを設けてください。守らないと漏電・故障の原因になります。



注意

- ヒーターの端末部分（リード線の引き出し部分）の温度は、HL型 220°C 以下、SL型 250°C 以下の雰囲気温度で使用する。

守らないと、漏電・故障の原因になります。



- ヒーターの電線を引っ張る取扱いは行わない

漏電・感電の原因になります。



- 抜き取ったばかりのヒーターは素手で持たない

ヒーター交換時に、抜き取ったヒーターを素手で持つと、火傷の原因になります。



- ヒーター端末部分には、水・油・離型剤などをかけない

漏電・感電の原因になります。



アフターサービス

- ご不明の点がありましたら

お買い求めの販売店または、別紙「支店・営業所・販売会社所在地一覧」をご覧の上、お近くの(株)八光電機 支店・営業所・販売会社までご連絡ください。

株式会社八光電機

営業本部

本部・東京支店 〒153-0051 東京都目黒区上目黒 1-7-9 TEL(03)3464-8500 FAX(03)3464-8539
大阪支店 〒553-0003 大阪市福島区福島 8-16-20 TEL(06)6453-9101 FAX(06)6453-5650

生産本部

本社工場 〒389-0806 長野県千曲市大字磯部1486

ホームページ www.hakko.co.jp